

### 代表質問(要旨)



議員 長谷川 修平  
民主 立市選出  
日 立 分割方式

#### 県北地域の振興

議員 人口減少時代の中、特に、県北地域の減少が目立つ。県北地域の振興は県政の最重要課題だが、効果が見えない状況である。知事二十年間の県北振興の総括と今後の対策はどうか。  
知事 発展基盤の整備、産業の活性化、医療福祉の充実、地域資源を活用した交流拡大などの施策を講じ、県北地域の発展に一定の成果を上げてきた。今後も企業誘致、産業の育成、原発事故の風評被害の払しょく、観光客の誘致に取り組むとともに、平成二十五年度は、県北地域の活性化方策の検討会を開催する。



議員 高崎 進  
明 市選出  
公 戸一括方式  
水

#### 事前防災・減災の今後の取り組み

議員 防災・減災に向け、早急なインフラ整備が必要であるが、防災・減災総点検の実施による事業の必要性の再検証など、これまでと違う取り組みでなければならぬと考える。安全安心な地域づくりのため、事前防災・減災の今後の取り組みは。  
知事 国の防災・安全交付金などを活用し、インフラの総点検

#### 東日本大震災からの復興

議員 震災からの復興について、これまでをどのように総括し、今後どのように取り組んでいくのか。  
知事 社会基盤の復旧は進み、企業誘致にも明るい動きが見られるが、原発事故の影響が残っている。茨城マルシェやいばキラTVを通じた情報発信や農林水産物の販路拡大PRなどを行うとともに、放射線量に関する正確な情報の発信や疫学的調査の実施を国に求めるなど、風評被害の払しょくと県民の不安解消に努める。さらに、災害に強い県土づくりを進める。

#### 中小企業支援

議員 中小企業金融円滑化法が三月で終了する。金融機関の貸し渋りや融資条件の厳格化が懸念されるが、どう対応するのか。  
知事 国は、法の終了後も対応に努めるよう金融機関を指導しており、金融機関も貸付や条件変更でこれまでどおり対応する。県でも、金融機関を訪問し対応を要請した。また、借換融資枠の確保、経営改善の支援などを通じ、不安の払しょくに努める。(ほかに、地方分権、いじめ・体罰問題への首長の関与なども質問)



県北地域の発展を支える茨城港日立港区

#### 県立学校の耐震化

議員 生徒の安全・安心の確保のため、学校施設の耐震化の促進は非常に重要である。県立学校施設の耐震化について、国が公共施設の耐震化などのため新たに創設した防災・安全交付金の活用を含め、今後の対応は。  
教育長 交付金の活用による前倒しや、県当初予算の大幅増により、平成二十五年度中にIs値※0.3未満の建物の耐震補

#### 文化芸術の振興

強工事と全ての建物の耐震設計が終了する予定である。今後も耐震化の早期完了に努めていく。  
議員 文化芸術活動の振興には、環境の整備や支援体制の充実、さらに人材育成を図ることが重要であり、そのためにも、柱となる条例の制定が必要と考えるが、条例化についてのこれまでの検討内容と今後の取り組みは。  
知事 これまで、有識者などの意見を聞くとともに、他県の実況を調査するなど、検討を進めてきた。今後は、条例化に向けて、有識者などによる検討会を設置し、本県にふさわしい条例



議員 白井 平八郎  
自民県政クラブ  
結 城市選出  
一 括方式

#### 看護職員の再就業支援

議員 本県の看護職員の数は全国平均以下であり、特に県西地域は不足が顕著である。即効性のある看護職員の確保対策として、資格を持ちながら現在働いていない潜在看護職員の再就業支援を講じることが必要と考えるが、どうか。  
知事 県西地域の潜在看護職員が再就業できるよう結城看護専門学校を活用し再就業支援研修を行う。具体的には県看護協会のノウハウを生かした講義研修や、地域の医療機関などの協力を得ながら実務研修を実施する。加えて、地域医療再生基金を活

#### 産業技術専門学院の充実

用し、研修期間中の賃金相当分を負担するなど、再就業の支援に取り組んでいく。  
議員 産業技術専門学院が、即戦力となる人材を企業へ送り出すためには、時代や企業ニーズに対応できるよう訓練体制などの充実が必要であると考えているが。  
知事 訓練料の内容や体制の見直しを進め、訓練機器の計画的な整備を図りながら訓練機能のより一層の充実に努める。企業や関係機関と連携を図りながら、県のものづくり産業を支える人材育成に取り組んでいく。

#### 生活支援ロボットの実用化の推進

議員 筑波大発ベンチャーで開発されたロボットスーツのよう  
に介護・医療などに役立つロボットの実用化に向けてどのように推進していくのか。  
知事 つくばにおいてロボット安全認証制度をスタートさせ、ロボット産業の一大拠点としていきたい。医療での活用も期待されるので、平成二十五年度は県立医療大学で治験事業に着手する。また、つくば国際戦略総合特区の活用も視野に入れながら普及に向け検討を行っていく。(ほかに、県立高校の再編整備、農業大県としての今後の取り組み、犯罪抑止対策なども質問)



再就業支援研修を行う結城看護専門学校



公共インフラの総点検を(千歳橋点検の状況:水戸市)

### 県議会を傍聴しませんか

本会議が開かれているときには、会議を傍聴することができます。傍聴を希望される方は、県議会議事堂の傍聴受付で手続きを行い、入場してください。

県民の皆さんが選んだ代表者が、どのようなことをどのように審議しているのかをご覧ください。

また、手話通訳を希望される方は、傍聴を希望する日の一週間前までに、議会事務局へ申し込んでください。

詳細については、県議会事務局議事課にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】電話 029-301-5634 FAX 029-301-5629



※【Is値(構造耐震指標)】…建物の耐震性能を表す指標であり、地震力に対する建物の強度、建物の靱性(変形能力、粘り強さ)が大きいほど、この指標も大きくなる。